

創立50周年を祝して

この度、一般社団法人大東青年会議所が創立50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。貴青年会議所は、創立以来、よりよいまちづくりを推進し、明るい豊かな社会の実現を目指すという崇高な理念の下、熱心な活動を続けてこられました。この半世紀の間には、少子高齢化に伴う人口構成の変化や景気動向など様々な社会情勢の変化があった中、本市の発展にとって、貴青年会議所は欠くことができない存在であり、歴代理事長をはじめ理事・役員並びに会員の皆様のご尽力に深く感謝を申し上げる次第であります。今般、世界中で新型コロナウイルス感染症がまん延し、本市も大変な苦難を強いられています。また、記録級の台風や地震など大規模自然災害への脅威が高まっており、人々の意識や生活様式が変化しております。こうした状況の中、貴青年会議所におかれましては、創立50周年のテーマとして、「想像力で切り拓け ～想いあう「ひと」優しい「まち」の創造～」を掲げ、急激な変化に、豊かな想像力で立ち向かい、活力溢れる持続可能な地域へと歩みを進められる姿に尊敬の念が尽きません。本年、本市も市制施行65周年を迎えました。社会の変化に対応し、持続可能なまちづくりを指向するため、「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」を理念としたまちづくりを進め、希望と喜びが実感できる大東市を形作ってまいります。また、これからの市政運営にあたっては、公と民が連携を強固にし、柔軟な発想でまちづくりに取り組む公民連携の推進が重要であると考えています。そのため、我がまち大東の発展を目指し、情熱的な活動を展開されておられる貴青年会議所の存在は、本市にとって心強い限りであり、これまで以上にご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお祈り申し上げます。結びに、貴青年会議所の更なるご発展と会員の皆様のご健勝・ご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝辞

一般社団法人大東青年会議所が創立50周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。また、皆様には、日頃から大阪府政の推進に格別のご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。大東青年会議所におかれましては、昭和47年の創立以来、「よりよいまちづくりを推進し、明るい豊かな社会の実現を目指す」という理念のもと、青少年の健全育成やまちの夢づくりなどを展開され、活力と魅力あふれる地域づくりに貢献してこられました。また、今年度は「想像力で切り拓け～想いあう「ひと」優しい「まち」の創造～」をテーマとして掲げ、持続可能な地域に向けて、精力的な取組みを進めておられます。皆様方には、創立50周年を契機に、会員相互の結束をさらに強められ、「地域の未来の先駆者」として、より一層、地域発展のためにご尽力いただきますようお願い申し上げます。大阪府におきましては、現在、新型コロナウイルス感染症への対応に鋭意努めており、皆様に多大なご協力をいただきながら、感染拡大の防止と経済活動の維持の両立に向けて全力で取り組んでまいります。また、2025年の「大阪・関西万博」の準備に加え、イノベーションの創出やスーパーシティ構想の推進、国際金融都市の実現に向けた取組みを進め、コロナを乗り越え、成長する大阪を目指します。皆様には引き続き、府政へのご理解とご支援をよろしくお祈りいたします。結びに、この50周年を節目として、一般社団法人大東青年会議所がますます発展されますよう、また、皆様のご健勝、ご活躍をお祈りし、お祝いの言葉といたします。

祝辞

一般社団法人大東青年会議所の皆様、日頃より公益社団法人日本青年会議所に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、50年という長きに渡り、青年会議所活動を通して、貴地域に多くの価値を創出して来られた事に対しまして、心より敬意を表します。昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、日頃の活動について見直しを余儀なくされました。ニューノーマルな時代の幕開けとなり、質的価値の向上、SDGsの18番目のゴール、デジタル化、国際社会との関わりかた他、私たちが向き合うべき社会課題が山積しております。しかしながら、創設より青年経済人の想いを紡いできた一般社団法人大東青年会議所の皆様におかれましては、50周年という記念すべき年である本年度、大東洋式理事長の掲げるスローガン「共に生き、共に創る、誰もが輝くまちの未来へ～価値観共生が切り拓く新時代～」のもと、次世代へ向けた組織づくり、情報発信、青少年育成、まちづくり、人材交流、会員拡大、周年事業などを展開していかれる事と伺っております。多くの困難があるかと思いますが、強い友情とチームワークを基盤とし、皆様一人ひとりの成長を通して地域が活性化していく未来にご期待申し上げます。本会としては、「輝く個が切り拓く 真に持続可能な国 日本の創造」を掲げ、あらゆるカウンターパートナーと共鳴し、新たな価値を共創し、共感の輪を描く運動を展開しております。引き続き本会に対し、深いご理解、ご支援を賜るとともに、大いにご活用頂ければ幸いです。結びに、貴青年会議所のさらなるご発展、並びに地域において素晴らしい成果を出されること、先輩諸氏、現役会員の皆様のご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げます。

Idea&Action 光を放つ起点となろう！



大東市長
東坂 浩一



大阪府知事
吉村 洋文



2021年度
公益社団法人日本青年会議所
第70代 会頭
野並 晃



祝辞

一般社団法人大東青年会議所が創立50周年の節目を迎えるにあたり、心からお慶びを申し上げます。地域に根付き、未来に思いを馳せ、歴史を紡いでこられました先輩諸氏の功績に心から敬意を表するとともに、コロナ禍の逆境の中でも歩みを止めずに運動を発信し続ける現役メンバーの皆様にも心からお祝い申し上げます。貴青年会議所におかれましては、「共に生き、共に創る、誰もが輝くまちの未来へ～価値観共生が切り拓く新時代～」をスローガンに掲げ大東洋式理事長のリーダーシップのもと本年度は運動を展開されており、責任世代としての使命を認識し歴史や伝統文化を繋ぎ、また社会の課題を解決していくことで持続可能な地域をつくり、地域に希望をもたらされることを心よりご期待申し上げます。地域に根差す青年会議所の運動は、社会の幅広い課題を抽出し、自らそれを解決することと位置付けられていますが、「社会の課題」とは、地域固有の課題だけではなく、経済の再生や少子化、高齢化といった国家的な課題まで多岐にわたります。多面的な「社会課題」を解決する運動には、地域のステークホルダーと企画段階から連携していくことが今後益々重要になります。先輩諸氏が築き上げてきたネットワークに加え、新たなネットワークづくりをお手伝いさせていただきます。結びに、貴青年会議所が創立50周年を機に、新たな素晴らしい歴史を築かれ、更なるご発展を遂げられますこと、並びに先輩諸氏の皆様、現役会員の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念申し上げます。お祝いのご挨拶とさせていただきます。

祝辞

一般社団法人大東青年会議所が創立50周年を迎えられますことを、こころからお祝い申し上げます。大東洋式理事長が掲げられました、「共に生き、共に創る、誰もが輝くまちの未来へ～価値観共生が切り拓く新時代～」のスローガンのもと新たな一歩を踏み出されたことに対し、大阪ブロック協議会としても大変心強く感じております。また、昨年から続くコロナ禍ではありますが、大東青年会議所に於かれましては、その歩みを止めることなく様々な運動を展開されており、全てのメンバーの皆様にも心より敬意を表します。そして日ごろより大阪ブロック協議会に多大なるご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。さらには本年度、亀井泰慶君をはじめとする多くの出向者をご輩出いただき、多大なるご尽力をいただいておりますことに重ねて感謝申し上げます。大阪ブロック協議会は「誰もが輝く未来都市大阪の実現」を基本理念とし、コロナ禍でも常に前を向き続けるべく「for a bright future～強くそしてしなやかに～」をスローガンに、老若男女、国籍や障がいの有無を問わず活躍できるインクルーシブ社会に向けた運動を展開しています。そして、協議会の本質である連絡調整機関として、そのプレゼンス確立に向け、情報共有の仕組みを整備しております。さらには、大東青年会議所にもご活用頂いている直接支援を具体化した逆出向も本年力を注いでおります。また、各種会議ではハイブリッド開催を標準化させるとともに、コロナ感染予防対策に於いても徹底した運営をしております。協議会のスケールメリットを生かし大阪府下の情報を集約し、チャレンジしておりますのでどうぞ引き続き大阪ブロック協議会をご活用いただき、大東青年会議所の益々のご発展にお役に立てれば幸いです。結びに、大東青年会議所の益々のご発展と、これまでの歴史に関わられましたすべての皆様へのご多幸をご祈念申し上げます。祝辞とさせていただきます。

祝辞

一般社団法人 大東青年会議所が創立50周年を迎えるにあたり、心よりお喜び申し上げます。半世紀に渡りJC運動が継続されこの地、大東市に於いても必要不可欠な団体となっており現在では、一般社団法人としての社会的責任も担っています。私達、シニアクラブ会員も現役時代に多くの事を学びました。会議の手法、組織、事業計画、等これ全てが会員の企業と生活で生かされているといっても過言ではありません。社会人、経済人としてグローバルに様々な分野で活躍しています。50年で大きく環境は変化しました。豊かさから利便性、多様化した社会、情報伝達の加速化、高齢化社会と人口減少等、凄まじい勢いで変化し続けています。JCは、単年度制でこの様な環境変化をいち早く察知し則した事業を立案し、まちづくりや青少年健全育成に取り組んでいます。新たな生活環境の提言を行い各種団体や行政と連携し、より良き社会の実現と方向性を示すべく運動展開を継続し続けています。まさに、オピニオンリーダーではないでしょうか。いま、グローバル社会でSDGsの取り組みが加速しています。過去には「もったいない」がトレンドとなりましたがこれらの発信・波及はJCからの発信であったかと記憶しています。環境変化とともに青年会議所の運動内容も変化します。その為にも会議所組織もフレキシブルに変化させ、継続成長が必要です。イノベーションが起きる組織、ブラッシュアップされた事業を糧に成長させていく必要があると感じます。これからも、大いに議論を交わし方向性を導き出し発信し行動を促し続けて頂きたいと願います。50周年のテーマである「想像力で切り拓け ～想いあう「ひと」優しい「まち」の創造～」を共有し発信することで各種団体の皆様との連携・運動が大きな活力となり地域に創造をもたらす事が実現できると確信します。結びに、これまで長きに亘り青年会議所の運動にご理解をいただきました関係各位、行政および各界の皆様には心より深く感謝を申し上げます。また、これからも、青年会議所の運動を暖かく見守っていただき、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。一般社団法人 大東青年会議所が今後ますます地域から求められ、信頼される存在になりますよう、現役会員皆様のご更なるご活躍に大いなる期待を寄せてお祝いの言葉といたします。

祝辞

大東青年会議所創立50周年おめでとうございます。1986年6月10日以来、大同国際青年商会と大東青年会議所の姉妹協定は36年目を迎えました。姉妹協定からの年数、遠距離ではございますが歴代会長と歴代理事長の努力により、姉妹関係は日々高まっています。大東青年会議所の創立50周年記念式典に大同国際青年商会チームを率いて参加させていただき予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の深刻な感染状況のために不可能となりました。大変残念に思っております。大東青年会議所には優れた才能を持つメンバーがたくさんいらっしゃいます。また、その才能は日本でも世界でも、優れたパフォーマンスを発揮すると確信しております。今年は大東青年会議所の記念すべき創立50周年です。まるで人が人生の最盛期を迎えているかのようなようです。今こそ、私たちの野心を示す時です！再び立ち上がる時です！想像力を使い、相互理解と尊敬の人道的な街を共に創りましょう。新型コロナウイルス感染症の影響は私たちの現在のライフスタイルを大きく変え、インターネットの利用は私たちに深く根付きました。誰もが日々新しい出来事を生み出しています。想像力なしには、現在の社会で競争することはほとんど不可能です。大東青年会議所が現時点で最も社会のニーズに合ったテーマをタイムリーに提唱し、大東青年会議所が常に注目していることがわかります。社会の最新の動向を踏まえ、社会にどのような貢献ができるかを考え、メンバーが新型コロナウイルスによって引き起こされた現在のジレンマを打ち破り、より明るく、より豊かな未来の到来を告げるのに確実につながると信じております。大同国際青年商会の全メンバーを代表して、大東青年会議所創立50周年のお祝いをすると共に、2つの協定間の友情が永遠に続くことを願っています！



2021年度
公益社団法人日本青年会議所
副会頭
佐藤 友哉



公益社団法人日本青年会議所
近畿地区 大阪ブロック協議会
会長
東野 篤史



2021年度
一般社団法人大東青年会議所
シニアクラブ 会長
佐藤 多加志



2021年度
台北市大同国際青年商会 会長
江穎華